

ISSN 2758-2965

# 神奈川歯学

KANAGAWA SHIGAKU



神奈川歯科大学学会雑誌 第59巻 第1号

The Journal of the Kanagawa Odontological Society

Vol.59. No.1 June 2024

# 目 次

## 総 説 (学術大会特別講演)

歯周組織再生療法の近未来を俯瞰する

—リグロス<sup>®</sup>の使用実績から見えてきた可能性と課題—

.....村上伸也 ( 1 )

## ORIGINAL ARTICLE

Assessing the spatial relationship between the incisal canal and maxillary  
central incisor roots using Cone-beam Computed Tomography

.....Hisashi MATSUDA, So KOIZUMI, Yong-Il KIM,  
Mohamed ADEL, Yu HIKITA, Keiko KUJIRAI,  
Mohamed NADIM and Tetsutaro YAMAGUCHI ( 5 )

## 原 著

抜歯即時インプラントにおける埋入量と初期固定の動態について

.....大井手良光, 中村 慧, 河合邦彰, 児玉利朗 ( 16 )

神奈川歯科大学附属病院におけるオーラルクロマを利用した口臭症に関する検討

.....椎谷 亨, 向井義晴 ( 28 )

## 宿題報告

COVID-19 の味覚障害発生機序の解明

.....河田 亮 ( 34 )

## 神奈川歯科大学学会談話会総説 (令和6年4月5日開催)

大学における臨床研究支援組織 (ARO) の役割

.....田野島玲大 ( 39 )

## 神奈川歯科大学学会談話会総説 (令和6年4月8日開催)

ヒトと展示動物における歯周病原性細菌の交差感染

.....島津徳人 ( 41 )

## 分野紹介

神奈川歯科大学歯学部社会歯科学系社会歯科学講座口腔衛生学分野

.....山本龍生 ( 44 )

[論文紹介]

## Assessing the spatial relationship between the incisal canal and maxillary central incisor roots using Cone-beam Computed Tomography

Hisashi MATSUDA, et al., 7 others

神奈川歯科大学大学院歯科矯正学講座

矯正歯科治療の計画において、審美的および機能的な咬合を獲得する上で上顎中切歯（MCI）の位置決定は重要な因子である。しかし、MCI 後方移動は、切歯管（IC）との近接を引き起こし歯根吸収等のリスクを生じる可能性がある。本研究は、コーンビーム CT 画像を利用し、MCI と IC の直線的な距離および IC の幅径と、骨格分類、性別、年齢、民族の違いとの関連を評価することを目的としている。

## 抜歯即時インプラントにおける埋入量と初期固定の動態について

大井手 良 光 他3名

神奈川歯科大学臨床科学系歯科インプラント学講座高度先進インプラント歯周病学分野

抜歯即時インプラントは抜歯窩に埋入を行うため初期固定が低下し失敗を招くリスクが常に存在している。インプラント体の埋入量と初期固定の関連について検討は少なく、骨内へ埋入する埋入量と初期固定の安定性の関連については明確な指標は不明である。本研究では抜歯即時インプラント埋入を想定して、インプラント体の埋入量と初期固定の関連について評価し、抜歯即時インプラントにおける埋入量の指標を検討した為、報告する。

## 神奈川歯科大学附属病院におけるオーラルクロマを利用した口臭症に関する検討

椎 谷 亨 他1名

神奈川歯科大学歯学部臨床科学系歯科保存学講座保存修復学分野

揮発性硫黄化合物（VSC）である硫化水素、メチルメルカプタン、ジメチルサルファイドの濃度測定において、本病院においては、オーラルクロマに官能試験を加えた検査を行っている。VSC 3 気体相互の関係としては、特に硫化水素とメチルメルカプタン間の濃度において強い相関が認められた。また、オーラルクロマの硫化水素とメチルメルカプタンの測定値は、官能試験の結果と強く相関していることが示された。

## 編集後記

夏を前に紫陽花の大輪の花が雨に美しい時期となりました。神奈川歯科大学学会では第59回学術大会を6/29(土)に迎えることができました。対面式のディスカッションでのポスター発表と現地発表形式の学位論文公聴会や著名な先生による講演と盛りだくさんで、本格的な夏を迎える前に猛暑のような熱い討議がなされました。ご参加の先生方に厚く御礼申し上げます。

神奈川歯学第59巻1号では、大阪大学の村上伸也先生に特別講演における総説を基礎的な研究から臨床に活かすべきポイントを分かりやすく解説していただいております。宿題報告として河田 亮先生より、分野紹介として山本龍生先生より玉稿を賜りました。他にも学位論文と原著論文も掲載しており、満足していただける学会誌となっております。偏に、学会員のご協力の賜物と感謝申し上げ、更なる神奈川歯学へのご協力をお願い申し上げます。

(神奈川歯学編集委員会委員 口腔デジタルサイエンス学 星 憲幸 記)

### 神奈川歯科大学学会雑誌 編集委員会

委員長 猿田 樹理

編集長 青山 典生

副編集長 讃岐 拓郎

鈴木 健司 星 憲幸 室町幸一郎

山口徹太郎 吉田 彩佳

---

神奈川歯学 第59巻 第1号

令和6年6月30日 発行

発行者 槻木 恵一

発行所 神奈川歯科大学学会 電話 046-823-9415

横須賀市稲岡町82 神奈川歯科大学内 〒238-8580

印刷所 株式会社 福田印刷 電話 093-371-3231

福岡県北九州市門司区原町別院3-5 〒800-0037

---